

コロナ感染症対策の抜本強化、核兵器禁止・憲法改悪許さず 平和でいのち・暮らしを守る区政に

日本共産党

大田区議団 ニュース

日本共産党大田区議団

大田区蒲田5-13-14
TEL 03-5744-1477
FAX 03-3730-3447
E-mail kugidan@jcp-ota.jp
ご意見、ご要望をお寄せ下さい。

コロナ感染症対策で 22億円余の補正予算

第2回臨時会

区議会第2回臨時会が7月21・22日開かれ、一般会計補正予算（第5次）総額25億5376万円増額が審議され、賛成多数で成立しました。党区議団も賛成し

一般会計補正予算（第5次）の内容

- ・コロナ感染症で増額した生活困窮者の住居確保給付金増
- ・障害者福祉・介護サービス事業所への事業継続緊急支援金（1施設30万円支給）
- ・感染予防業務職員への危険手当
- ・インフルエンザ予防接種助成金1歳以上15歳以下（1回2千円補助）・70歳以上（全額補助）党区議団の提案が実現
- ・中小企業融資利子補給増
- ・新製品・新技術開発支援事業拡充
- ・コロナ感染症で増額した就学援助費増
- ・小・中学校、さざ波学校へ非接触型自動水栓導入
- ・水害被害を教訓に、水門をリモート操作できる水防対策施設のため土地購入（田園調布5丁目）

業所では経営状況が厳しくなる中で医療・介護・福祉など生活を守る緊急措置が求められていました。感染を恐れ、"サービスク控え"が起り、経営難が広がっています。それなのに消毒液やマスクや飛沫を防止するアクリ

党区議団が一貫して主張 PCRセンター拡大実施

この臨時会で党区議団は、補正予算をよりよくするために編成替

えを求める提案を2回提出しました。

1回目は、委員会にて教職員、保育・学童従事者、介護従事者へのPCR検査実施費用の増設および新製品・新技術開発支援事業拡充への更なる増額を求めました。

PCR検査所増設について、他会派からは「PCR検査をしてほしいとの声は聞こえてこない」（自民）「検査をしても明日かかるかもしれない」（公明）などの理由で否決され

ル板など費用が特別に膨らんでいました。また使命感で働く感染症予防業務の従事者への手当は当然です。その立場から遅い感はぬぐい切れませんでした。党区議団は賛成しました。

除くすべての会派がPCR検査所増設に反対をしました。東京都の感染者が急増し警戒レベルが最大になり、市中感染が広がる中で、PCR検査所増設に、なぜ賛成できないのでしょうか。しかし区は後日、PCR検査センター拡大実施を発表しました。

コロナ感染症対策（最新）

☆PCR検査センター区内3カ所増設

（蒲田、大森、田園調布の各医師会地域）
8月3日に大田区はPCR検査拡大の必要性を認め、党区議団が一貫して主張していた、PCR検査センター拡大実施を発表。

☆区独自で10万円の協力金検討

東京都が「感染拡大防止協力金」として8月3日～31日まで営業時間を午後10時まで短縮した場合20万円を支給に、区独自で上乗せ支給の検討を発表。



杉山こういち
こども文教委員
羽田空港対策特別委員



あらお大介
健康福祉委員
交通臨海部活性化特別委員



すがや郁恵
健康福祉委員
羽田空港対策特別委員



福井りょうじ
総務財政委員
オリンピック・パラリンピック推進特別委員



大竹辰治
まちづくり環境委員
交通臨海部活性化特別委員



黒沼良光
総務財政委員
防災安全対策特別委員会副委員長



佐藤 伸
地域産業委員
防災安全対策特別委員



清水菊美
こども文教委員
オリンピック・パラリンピック推進特別委員

区政とくらしの
相談はお気軽に

○10万円の特別定額給付金の支給が遅れている中で支給体制の強化と未申請者の実態調査を行い、申請書を再発送するなどし申請率100%となるよう支援すること。

○感染拡大やまん延による医療崩壊を防ぐため、全区民を対象にしたPCR検査助成等を行うこと。まず、早急に区立小中学校教職員、学童・保育職員、医療・介護従事者のPCR検査を定期的に・積極的に行う体制を強化すること。

○区立小中学校での子ども達の環境確保と学ぶ権利の保障するために、教員増員や環境整備を行い1学級20人程度の授業を実施すること。

○区による自粛要請している施設及び従業者に対して実態調査を行い補償すること。(第10次)

党区議団は7月15日(第9次)、31日(10次)に新型コロナウイルス



コロナ感染症対策で10次にわたる緊急要望 松原区長に党区議団提出

ルス感染症対策についての要望第を松原区長と小黒教育長宛に提出しました。

PCR検査については8月から区内3医師会と区が連携協力し、区内3か所で週2日ずつ実施されるなど、区民の声と党区議団の要請にこたえて拡大実施が進んでいます。

引き続き、党区議団は深刻さを増すコロナ禍の中で区民の暮らしと営業を守るため議会論戦と合わせて区長・教育長への直接要望を行いながら区民の切実な声に応える区政にす

今年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、通常の懇談会が実施できない団体もあり、その場合は書面での要望で対応しています。

介護事業所や教員、労働組合、障がい者家族の団体、草の根で区民のくらしを守るために運動している団体などから様々な要望が寄せられています。今回の懇談会では、実現の

党区議団は2021年度(令和3年度)予算編成に関して、夏の時期に区内各種団体と予算要望懇談会を行い、出された要望を予算に反映させるための作業を例年行っています。



より多くの要望を予算に 予算要望懇談会

ために繰り返し要望しているものから、新型コロナウイルス感染症対策関連の要望が多かったのが特徴となっています。

感染症拡大を抑止し、住民の命と健康、生活を守ることは大田区の重要な役割です。感染症対策を最優先に取り組み区民を守る区政を実現するために、皆さんと力を合わせて頑張ります。

党区議団区内視察

党区議団は、区内小・中学校体育館、武道場のエアコン設置状況を視察しました。

エアコン設置は、既に11校で今年度33校計画されており、合計44校になり全88校中半分となります。費用は小学校で約2500万、中学校は約6000万円です。

動力が電気の場合は、契約容量が少ない学校では、変電設備が必要になり設備費用がかかります。また、ガスの方がランニングコストが安いので、ガスの採用が多くなっています。今年も暑い夏になっていますが一日も早い全校への設置を再度要望しました。



武道場に設置されたエアコン(糀谷中)



平和の誓いを！新型コロナウイルス感染拡大を抑えるため検査の拡充・国会開会を！訴える党区議団(8月15日 蒲田駅東口)

区議会日程(案)

9月3日(木) 申請・陳情一次締切
9日(水) 申請・陳情二次締切
10日(木) 定例会(第1日)
代表質問 黒沼議員
11日(金) 定例会(第2日)
一般質問 清水議員
14日(月) 常任委員会
15日(火) 常任委員会
17日(木) 特別委員会
23日(水) 定例会(第3日)
24日(木) 常任委員会
25日(金) 決算特別委員会
総括質疑 福井議員

申請・陳情をお寄せください。
傍聴にお越しくください。



法律相談のご案内

区議団顧問弁護士による、法律相談です。お気軽にご利用ください。

9月3日(木) 午後1時より
9月17日(木) 午後1時より

場所 日本共産党大田区議団控室(大田区役所10階) TEL.5744-1477
◎予約制です。お早めにお電話下さい。